

●第6回 JSAAS 産官学連携シンポジウム
「アミノ酸科学リカレントと次世代研究への扉」

アミノ酸科学の重心は、個別のアミノ酸の機能から、効果発揮に影響する生体・環境等に移っており、さらに個別化栄養、デジタルヘルスへと発展していくことが期待されます。本シンポジウムは新しいアミノ酸科学の切り口をご提供頂きます。

日時：2020年6月1日（月）13:00～19:00

場所：東京大学弥生講堂一条ホール

主催：日本アミノ酸学会

委員長：森下幸治（協和発酵バイオ㈱）

プログラム（※プログラムは仮題を含みます）

13:00～ 開会あいさつ

13:10～

I -1.（仮題）日本人の食事摂取基準（2020年版）

金沢学院大 木戸康博

I -2. 地域中高年者のたんぱく質・アミノ酸栄養摂取：老化に関する長期縦断疫学研究

国立長寿医療研究センター 大塚礼

13:45～

14:20～

II -1.（仮題）アミノ酸学会の経緯

新潟工科大 門脇基二

14:35～

II -2. アミノ酸分析の為に SI トレサブルな標準物質の開発と上市

富士フィルム和光純薬㈱ 早川昌子

15:25～

III -1. 食事由来アミノ酸と腸内細菌叢

㈱メタジェン 福田真嗣

16:00～

III -2. アミノ酸のキラリティが調節する生理機能と病態生理

慶応義塾大 笹部潤平

16:45～ ポスターセッション

17:45～ ミキサー（@弥生講堂アネックス）

参加費：一般 ¥3,000 円、学生 無料（当日受付にてお支払いください）

参加事前申込：以下の URL より参加登録をお願いします。

会員用 URL： <https://asas-sys.jp/seminar/login/efd4b5ac04aab965ae390d8bf5dbe7020dbc57fd>



非会員用 URL： <https://asas-sys.jp/seminar/register/efd4b5ac04aab965ae390d8bf5dbe7020dbc57fd>



お問い合わせ：

jsaas_sankangaku2020@kyowakirin.co.jp